

議案の審議



本定例会では、国民健康保険税条例の一部改正などの専決処分に関する議案16件、常勤の特別職としての教育長の給料の額を定める等の関係条例を整理するための条例制定議案1件、市営住宅に指定管理制度を導入するための条例などの条例の一部改正議案4件、建物明け渡し等の提訴などの議決を求める議案3件、市道路線の廃止・認定の議案1件、及び平成27年度一般会計補正予算と下水道事業特別会計補正予算が、定例会初日に提案され審議されました。いずれも原案の通り可決しました。

税控除の申告方法等をわかりやすく

奥州市税条例等の一部改正では、ふるさと納税に対する税控除の申告方法や軽自動車税のグリーン化特例、個人住民税の控除等について制度説明や情報提供が不足している点や、個人住民税の特別徴収（いわゆる給料天引き）を行う企業の拡大を強く求めること等について議論しました。

増税見込は500万円

国民保険税条例の一部改正では、課税限度額の引き上げと、低所得者に係る軽減措置の対象世帯の拡大が行われ、その増税見込額が年約500万円程度であること等が議論しました。

平成26年度一般会計は約588億円

事業の確定等による平成26年度一般会計の補正予算は、約700万円が増額され、総額約587億6千万円とな

りました。

補正予算の専決処分について、交付税等の収入見込みを早く立て、計画的・効率的に執行すべきとの議論がなされました。9月定例会においては平成26年度の決算審査が行われます。

平成27年度一般会計は約602億円

一般会計補正予算においては、マイナンバー制度導入への取り組みや、企業誘致促進事業、住民基本台帳システムの改修及び協働のまちづくり交付金等により、約6億7千万円が追加され、総額約602億8千万円となりました。

追加議案は、6件のうち3件可決

定例会最終日には、追加提案された、まえさわ介護センター条例の一部改正、前沢いきいきスポーツランド施設整備工事請負契約、原発事故への損害賠償請求に関する和解案の承諾の3件については、審議の上、原案通り可決しました。



駐車場及び多目的広場を整備（前沢いきいきスポーツランド）

の一部を活用すること、和解案については、請求した人件費の約5%程度しか認定されていないことなどについて議論しました。

なお、地域自治区の廃止に関する議案については、賛成少数のため1件は否決、2件は議決不要としました。